

教育民生委員会

議案第1号 新年度一般会計予算の審査

可決

独居高齢者の緊急通報サービスは？

問 65歳以上の独居高齢者が申請できる緊急通報装置について、近年、軽微な通報や誤報が増えていることから、通報の第一報を消防署から民間会社へ移行するとのことだが、変更による利用者サービスの向上点は何か。

答 消防署への通報等を含めて通報内容に応じ、幅広く対応されるとともに、下記の3点が向上点として挙げられる。

- ①月1回の安否確認サービス
- ②看護師へと繋がる相談サービス
- ③本体電池交換等のメンテナンスが不要

不登校児童への支援は？

問 チャイルドセンターにどうしても行けないお子さんへの対応は。

答 従来、スクールソーシャルワーカーしか行えなかった家庭訪問を、令和2年度からの新規事業により、チャイルドセンターの相談員も行えるようになる。お子さんの状況把握や保護者との連携を行っていく。



文化の館の全館休館は？

問 9月より2ヶ月間全館を休館、一部を11月まで休館とし、空調設備の改修と児童閲覧室の天井改修を行うということだが、ランニングコストについては。

答 従来、灯油によるボイラー炊きであったものを、電気の熱源に変更することにより、燃料費、機器メンテナンス費等を抑制でき、年400万円の削減予定である。



委員会からの申入れ

2020東京オリンピック (体操) 事前合宿事業について

世界的な新型コロナウイルスの感染拡大を受け、4月25日からの中国選手団の合宿招致は難しいと言わざるを得ない。

市民の安心・安全を第一に考慮し、今回の招致は中止すべきであることを、教育民生委員会として、理事者側に強く申し入れを行った。

議案第14号 手話言語条例制定の審査

可決

手話の社会への浸透策は

問 「手話は言語である」ことについて、市民への理解・普及への具体策はどのようなものか。また、市職員への研修や環境整備の対応は。



答 手話通訳者を派遣する事業の派遣回数を増やしたい。「広報さばえ」で特集を組み、手話パンフレットの作成や出前講座を実施するなど、市民への理解を広めたい。社会福祉課の窓口には、遠隔手話通訳可能なタブレットを導入する予定である。市職員へは、新年度から研修を十分に行っていく。